

ゆめゆめ

2020年6月25日(木) No.68



【発行】社会福祉法人 くるみ福祉会
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目13番82号
TEL:072-978-3080
MAIL:yume-kurumi@viola.ocn.ne.jp
URL:kurumi-fukushikai.net
＜発行責任者＞ 管理者 北丸 浩一

withコロナの中で...

-KURUMI no MORI- くるみの森

新型コロナウイルス流行によりKURUMI no MORIの活動も大きな影響を受け、3～5月に予定していた販売は全て中止となり、KURUMI no MORIのお菓子を手に取って頂ける機会が大幅に減ってしまいました。

「どんなに重い障害があっても『働きたい』という願いを受け止め、実現できるようお手伝いをする」、「『この地で暮らしていてよかった』と心から思える生活が送れるようお手伝いをする」というくるみ福祉会の理念。withコロナの流れの中でこれらの実現の為にできることは何か・・・そして、少しでも多くの方にKURUMI no MORIの焼き菓子を食べて頂くには何が出来るか・・・ということで、今回は初めて『ゆめゆめ』を見ていただいた方への注文販売に挑戦することになりました。

今回は、GALLERY963からご縁が繋がり、KURUMI no MORIの商品にも使わせていただいている『いぬいぶどう園』さんのぶどう(デラウェア)と、KURUMI no MORIの焼き菓子(定番クッキー2種とパウンドケーキ2種)をセットにした、贈り物にもぴったりの詰合せを販売します。

いぬいぶどう園さんは、柏原で約50年前から直売をされており、現在は除草剤を使わずに安心安全で美味しいぶどうを作られています。直売所では、その日の朝収穫したものだけを販売されているので、新鮮で実がプリップリ！甘さがギュッと詰まった本当に美味しいぶどうです！！



～いぬいぶどう園さんより～

除草剤を一切使わず、農薬を50%減らして化学肥料も使わない、有機栽培への移行を進めています。手間が掛かるので大量生産はできませんが、多くの方に安心して美味しいぶどうを食べていただけるようにと作っています。



● 販売内容 ●

- いぬいぶどう園さんのぶどう(デラウェア) 800g程度
- KURUMI no MORI のクッキー 2種(プレーン・クルミ) & パウンドケーキ 2種(プレーン・ラムレーズン)

● 販売価格 2,000円

- 受付期間：6/25(木)～7/31(金)
- お渡し期間：7月中旬～8月中旬(予定)
※ぶどうの収穫状況により、変更やお日にちを頂く場合があります。また、ぶどうがなくなり次第販売終了とさせていただきます。予めご了承下さい。
- お届け方法：配達またはゆうパック(代引き)
※配達・・・当事業所より5km圏内(無料)
午前(10:00-12:00) / 午後(13:30-16:00)のみ指定可
※ゆうパック・・・送料・代引き手数料はお客様ご負担となります。ご了承ください。



【お問い合わせ】 TEL : 072-978-3082 (平日8:30-17:15) / FAX : 072-978-3081
Mail : kuruminomori@dune.ocn.ne.jp 担当：阿部

第13回 くるみ秋まつり



2020.11.14(土)
開催!!(予定)

来る令和2年11月14日土
に13回目となるくるみ秋まつ
りを開催します。

日頃よりお世話になってい
る地域の皆様方に夢工房くる
みのことを知っていただける
貴重な機会ということで、現
時点では今年も開催の方向で
進めております。しかし、新
型コロナの影響により今後の
動向が不透明なため、規模を
縮小しての開催を考えていま
す。例年のような近隣の福祉
事業所や地域の店舗の方々の
出店はなく、例年に比べると
少しこじんまりとしたおまつ
りにはなりますが、ご来場い
ただいた方々に楽しんでいただ
けるような企
画をいろいろと
考えています。
ぜひ遊びにい
らしてください。



※今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止の判断をさせていただく可能性もあります。開催の詳細につきましては、次回9月発行のゆめゆめにて発表予定です。また、くるみ福祉会ホームページやくるみの森SNS (FacebookやInstagram)でもお知らせさせていただきますので、そちらもご確認ください。

あっと・ほーむ

新型コロナウイルスと

グループホーム

この度の新型コロナウイルス感染の拡大、そして緊急事態宣言。複数の利用者さんが一緒に生活をされるグループホームでは、職員にとっても利用者さんにとっても初めての対応に、緊張の日々が続きました。

毎日の事業所内の消毒、皆さんの手指消毒の徹底など、ホームを利用される皆さんが罹患することがないよう努めてきました。また、お話が好きな利用者さんには「お話しするときはマスクをしてくださいね」と促したり、食事の席や皆さんが集まる場所が密にならないような配慮をしました。皆さん今までとは違う日常に戸惑いながらも徐々に受け入れ生活していただくことができ、安心しました。

また、利用者の皆さんにとっては、予定していた「いちご狩り」などの行事は中止となってしまい、いつも楽しみにされている休日のヘルパーとの外出もできず、大好きな電車に乗ること等ができない辛い日々が続きました。そんな中ででしたが、利用者さんやご家族ご理解や、ホームのスタッフの協力のもと乗り切ることができ、感謝しています。

現在は緊急事態宣言も解除され、少しずつ通常の生活に戻る中、今後も再び感染拡大の可能性があることを忘れてはいけません。マスクの着用や、消毒液を持参しての外出を日常として受け入れつつ、ホームでの暮らしを楽しんでいただけるよう支援していきたいと思えます。

サービス管理責任者 北丸真由美

新利用者さん紹介

石川 春香さん

4月から新しくくるみの樹に入りました！
介護の仕事をしています！仕事も体面やメンタル面がきついですが、頑張りたいと思います。
宜しくお願ひします！

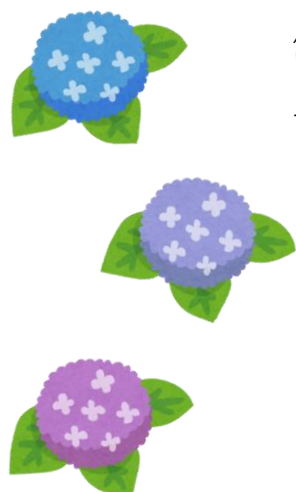
新職員紹介

生活支援員 ◆ 福島 惇生

初めまして、福島惇生と申します。
初めてこの職種に就き、大変そうだと思いますが、夢工房くるみやグループホームの職員さんの和やかな雰囲気にも、とても助かっています。
未熟者ですが、よろしくお願ひいたします。

生活支援員 ◆ 坂本 一貴

仲の良い友人がこのホームに務めている話を前々から聞き、また過去の自分の経験から興味もありやってみようと思いました。実際、現場を見てみて上手に援助できたらと感じました。
これから更に意思疎通を図れたらと思います。



退職した職員

夢工房くるみ
山田英範さん / 業天佑美子さん
お世話になりました。

ご協力ありがとうございました

<寄付金>

◇4月、5月、6月 匿名様
◇5月、6月 匿名様

<寄贈品>

◇柏原市様 [アルコール消毒]
◇旭ヶ丘 浅田様 [ぶどう]